

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

2022-2023 年シーズン 第 14 週(4 月 3 日~4 月 9 日)

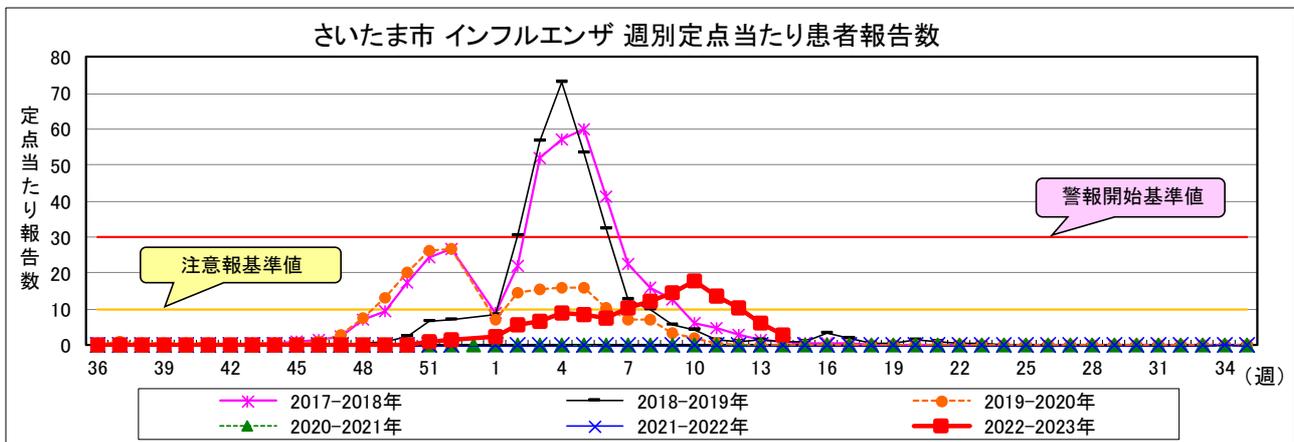
※さいたま市では小児科・内科診療を行っている 43 か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、**基幹定点医療機関** (1 か所) の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は 131 人、定点当たり報告数は 3.12 人となりました。注意報レベル(定点当たり 10 人以上)を下回りましたが、流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えている状況で、流行は継続しているとみられます。

基幹定点医療機関から入院患者 2 人(A 型 2 人)の報告がありました。

インフルエンザの予防のため、引き続き手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、9月から翌年の8月までを1シーズンとして、グラフを作成しています。

2. 市内病原体定点等からのインフルエンザウイルス検出状況

2022-2023 シーズン第 14 週までにおいて、AH3 亜型が 30 件、B 型ビクトリア系統が 3 件検出されています。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報によれば、2022-2023 シーズン第 14 週までに全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09 が 34 件、AH3 亜型が 1552 件、B 型ビクトリア系統が 29 件となっています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(2022-2023シーズン直近)

検体採取週	集計期間	検出数	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	AH3亜型 (A香港型)	B型 山形系統	B型 ビクトリア系統
2023年 第11週	3/13 ~ 3/19	1	-	1	-	-
第12週	3/20 ~ 3/26	3	-	2	-	1
第13週	3/27 ~ 4/2	-	-	-	-	-
第14週	4/3 ~ 4/9	-	-	-	-	-

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(各シーズン合計)

検体採取シーズン	検出数	インフルエンザウイルス			
		AH1 pdm09	AH3亜型 (A香港型)	B型 山形系統	B型 ビクトリア系統
2018-2019シーズン	79	21	51	-	7
2019-2020シーズン	62	49	1	-	12
2022-2023シーズン※第14週まで	33	-	30	-	3

※2020-2021シーズンおよび2021-2022シーズンはインフルエンザウイルス検出がありませんでした。

★令和 5 年 4 月 11 日 13 時現在の速報です。